

土樋キャンパス

伝統と未来が融合する
落ち着いた学びの環境

▼先進的な知性をイメージした外観が特徴的な地下1階・地上5階建ての建物。授業のICT化に対応し、学生の主体的な学びを実現する「ラーニング・commons」や、さまざまなスタイルの教室、さらに多目的ホールやカフェ・ベーカリーなどが設けられており、地域の人々にも開かれた空間となっています。



11 本館



◀東北学院創立40周年を迎える1926(大正15)年に竣工され、本学の象徴的存在として親しまれています。J・H・モルガンの設計によるカレッジ・ゴシック様式の建物で、外装には秋保産石材を使用し、内装には壁面レリーフや木製の扉など格調高い装飾がされており、2014年に国の登録有形文化財に登録されています。

◀▶1932年に献堂され、本館と同じくJ・H・モルガンの設計によるカレッジ・ゴシック様式の建物で、外装には秋保産石材を使用し、2014年に国の登録有形文化財に登録されています。正面のステンドグラスにはイエス・キリストの昇天の場面が描かれ、オルガンは当時、北日本唯一のものとして活躍したモラー社製のパイプオルガンがその形を留めています。



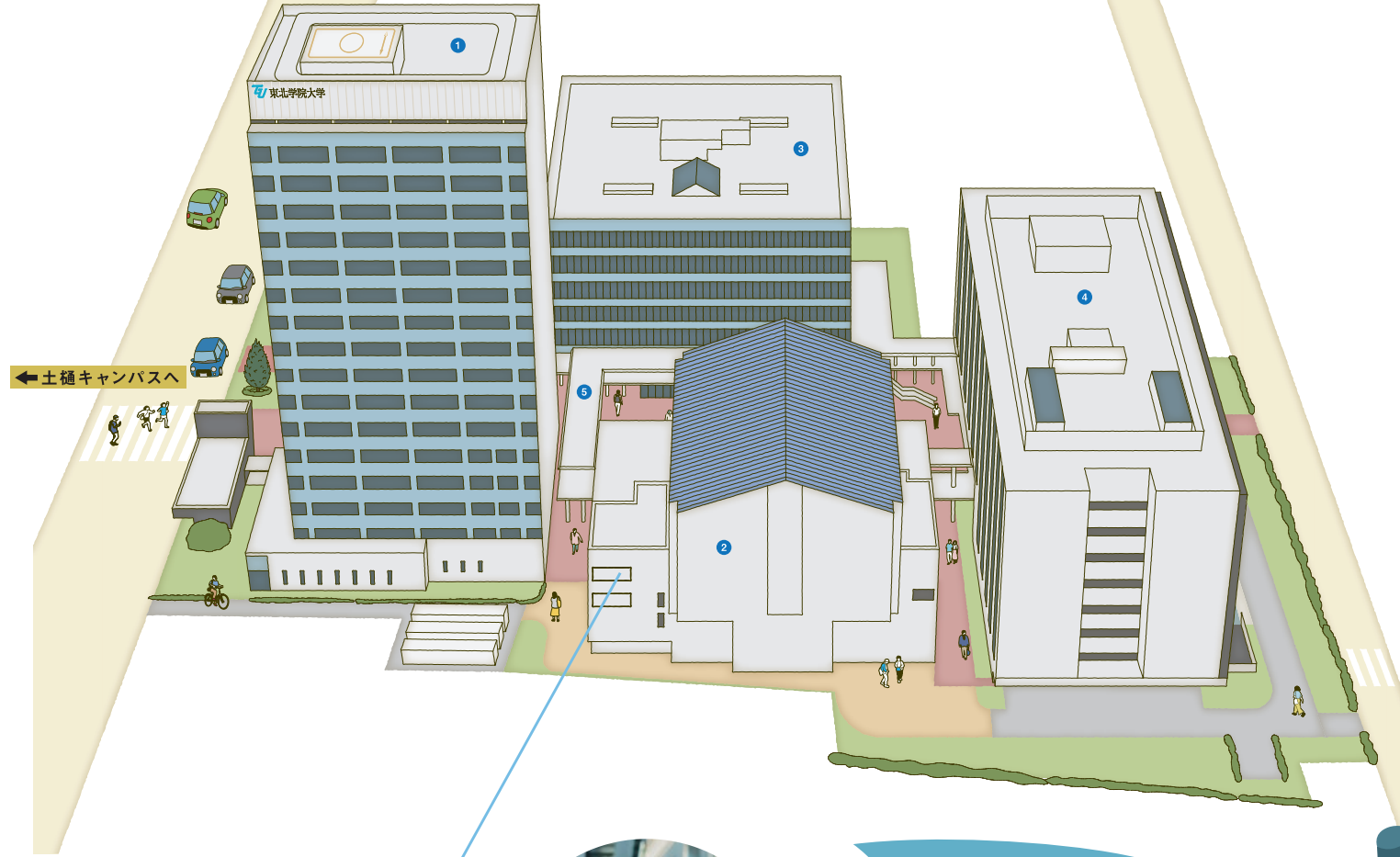
26 ホーイ記念館



12 ラーハウザー記念
東北学院礼拝堂

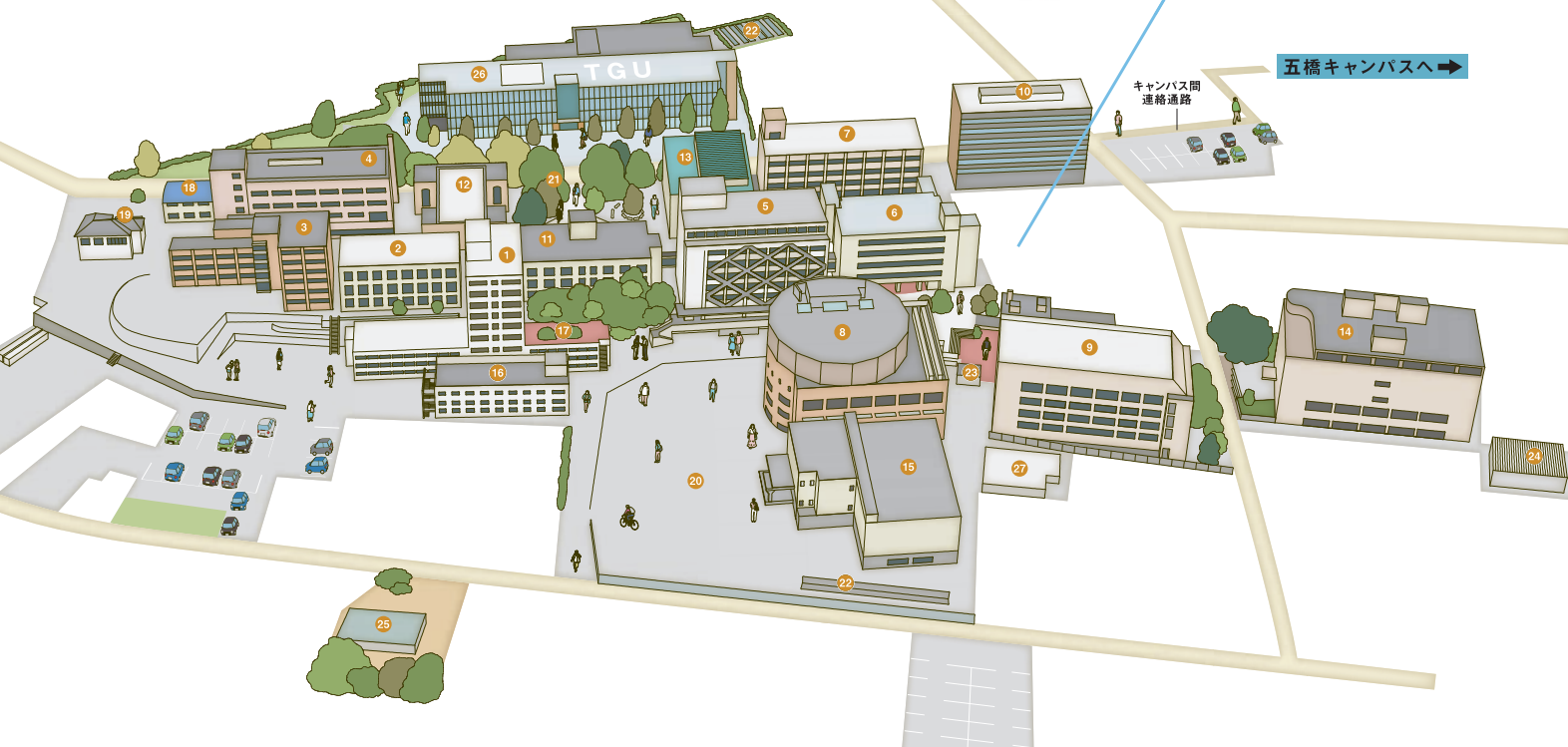


ONE CAMPUS



五橋キャンパス

コミュニケーションの幅が広がる
文理融合の都市型キャンパス



- 1号館(事務棟) 2号館(解体工事中) 3号館(解体工事中) 4号館(解体工事中) 5号館(講義棟) 6号館(講義棟) 7号館(講義棟)
- 8号館 90周年記念館 10 総合研究棟 11 本館(事務棟) 12 ラーハウザー記念東北学院礼拝堂 13 大学院棟 14 中央図書館 15 体育館
- 16 図書棟(文化団体連合会) 17 図書棟(体育会・クラブ連合会) 18 音楽館(解体工事中) 19 デフォレスト館 20 グラウンド(指定避難場所)
- 21 警備員室(正門) 22 駐輪場 23 ATMコーナー 24 博物館 25 ボクシング場 26 ホーイ記念館 27 教育学多目的実習室

1 シュネーダー記念館



◀五橋キャンパスのランドマークとなる、地下1階・地上16階建ての高層の建物。アクティブ・ラーニングの学習施設をはじめ、カフェテリアや地域連携・協働の拠点となる「未来の扉センター」など、地域とのつながりを実現できる、多彩な設備が入っています。



2 押川記念館

▶講義室や情報処理センター、外国語教育センター、教養教育センターなどが設けられる、地下1階・地上7階建ての建物。講義前後に大勢の学生が移動する際、エレベーターの待ち時間をなくすために、1階から7階までエスカレーターが設置されています。また、学生生活をサポートする、学生課などの学生窓口があります。



3 講義棟



4 研究棟

◀工学部の研究室、先進の設備を持つ実験・実習室などが主に入る、地下1階・地上8階建ての建物。実験・実習室と研究室が同じ建物内に配置されているため、授業を受けた後にスムーズに実験や研究に取り組むことができます。



5 TGUリング

◀4つの建物をつなぎ、回遊性を高める「TGUリング」。建物間の移動のしやすさだけでなく、文理問わず学生同士がコミュニケーションを図る象徴的な場であり、この中で生まれる対話や交流が、快適で楽しいキャンパスライフの実現につながります。